

(第1号議案)

平成27年度

事業報告書

(自平成27年4月1日～至平成28年3月31日)

障害福祉サービス事業

- ・生活介護事業 いずみ園、のぞみ
- ・共同生活援助事業 増尾台ウイズホーム
- ・短期入所事業 増尾台ウイズホーム

地域生活支援事業

- ・日中一時支援事業 たんぽぽ

相談支援事業

- ・指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

社会福祉法人 緑の会

平成27年度社会福祉法人緑の会事業報告

目 次

【社会福祉法人緑の会】	
○事業概況	3
○理事会、評議員会の開催	4
○各事業の経営	5
【生活介護事業いずみ園等事業報告】	
I. 会議の開催	7
II. 研 修	8
III. 施設諸行事	9
IV. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等	10
V. 労務相談・会計相談・法律相談	11
VI. 日中活動	12
VII. レクリエーション活動	13
VIII. パソコン教室、 IX. 音楽療法、 X. いずみ園喫茶	13
XI. 誕生日外出、 XII. 健康管理、	13
XIII. 利用者の動き、 XIV. 管理体制	14
XIV. その他	15
【共同生活援助事業・短期入所事業 増尾台ウィズホーム事業報告】	
I. 会議の開催	18
II. 研 修	19
III. 行政及び対外関連、会議等	19
IV. 生活支援	19
V. ホーム見学者及びボランティア	20
VI. 防災訓練の実施、防犯体制の整備	21
VII. ホーム内設備・点検・保守等	21
【相談支援事業 いずみ園相談支援センター事業報告】	
II. 計画相談支援実績	22
III. 研修	22

社会福祉法人緑の会 事業報告

<事業概況>

社会福祉法人緑の会は、障害者総合支援法に基づき、ノーマライゼーションの理念のもと、利用者を主体とした、そして地域に開かれた事業運営を進めました。

法人目標としていた①事業分野ごとの独立については、グループホームは職員配置の面からは夜勤専門、食事専門の職員が採用できましたが、十分ではなくいずみ園との兼務が残ってしまいました。資金収支の面からは独立採算できる状況です。相談支援事業については独立した環境を整備しました。②職員の労働環境整備については、いずみ園に介護リフトを1台導入し、負担軽減となっています。③財務諸表の情報公開についてはホームページで行い、法人事業の活動については Facebook にて公開しております。④採用活動については通常行っている方法に加え、有料求人広告に掲載、また医療介護専門の人材派遣会社と契約をしました。

いずみ園・のぞみの目標としていた、①個別支援計画に基づいた支援方法の統一はその研修を5時～6時まで13回実施し支援方法の統一に繋がられました。②支援記録については、その方法を明確化できないことと、その意識を醸成できず不十分となっています。③意思決定に関する研修は外部研修に参加し、最先端の現状を知ることが出来ました。④広報活動の強化については Facebook でお知らせすることが出来ました。その他新たな試みとして、職員のアイデアでいずみ園喫茶と称しお茶会を行いました。話題については会毎にテーマを設けました。

増尾台ウィズホーム共同生活援助については、まず利用者の定員を満たすことができました。その他には利用者の生活は年々安定していることに加え、土日は外出支援ヘルパーを利用、また訪問マッサージを利用するなど充実度が増しているように思われます。利用者自治会ができ、家庭菜園や旅行の計画の話し合いを進めており、生活の楽しみが出来るようにしました。短期入所については延べ利用者数は増えましたが、人員配置の関係から後半は伸び悩み、ニーズに応える事が不十分となりました。

相談支援事業については、専門職員を配置し、昨年度に引き続き、行政やヘルパー事業所、他の相談支援事業所と密に連携をとり、ケアプラン作成・モニタリングを行いました。

法人全体の収支については、職員数の変動が少ない状況で、利用者の他事業所への移動、利用者の入院による長期の欠席、インフルエンザによる休園、利用日数制限（原則の日数）の適用から、マイナスにはなりませんでしたが、財務基盤の健全という観点からは厳しい状況となりました。

以上

1. 理事会の開催

開催期日	主 な 議 題
第120回（5. 28）	平成26年度事業報告・決算（案）について 平成27年度第1次補正予算（案）について 給与規定の改正について 資金運用責任者の任命について 平成27年度資金運用計画について
第121回（9. 18）	任期満了に伴う評議員の選任について 職員表彰規程の改正について 費用弁償関する規程の改正について マイナンバー制度施行に伴う取扱規程の制定等について
第122回（12. 18）	任期満了に伴う理事、監事の選任について 平成27年度資金収支補正予算案について マイナンバー制度施行に伴う取扱規程の制定等について 役員等取扱規程の制定について
第123-1回（1. 8）	理事長の互選について 理事長職務代理者の選任について 評議員の選任（欠員）について 特定個人情報事務取扱責任者、担当者の任免について
第123-2回（1. 12）	理事長の互選について 理事長職務代理者の選任について

※経営会議の開催

日常的経営全般にわたる事項の協議を行うとともに、理事会の事前検討機関として規定改正など理事会に対する意見具申等について、年12回開催しました。

2. 評議員会の開催

開催期日	主 な 議 題
第45回（5. 27）	平成26年度事業報告・決算（案）について 平成27年度第1次補正予算（案）について 給与規程の改正について 平成27年度資金運用計画について
第46回（12. 17）	任期満了に伴う理事、監事の選任について 平成27年度資金収支補正予算案について 職員表彰規程の改正について 費用弁償に関する規程の改正について マイナンバー制度施行に伴う取扱規程の制定等について 役員等取扱規程の制定について
第47回（3. 23）	平成27年度最終補正予算（案）について 平成28年度事業計画（案）・予算（案）について 給食業者選定について 費用弁償に関する規程の改正について 役員等報酬規定の改正について

3. 監事監査

監事による監査を年4回行いました。

4. 生活介護事業 いずみ園の経営

・利用定員（1日あたり）	40名
・契約者数	46名
・1日平均利用者数	27.3名（前年比90.6%、2.8名減）
・延べ利用者数	8,499名（前年比91.2%、812名減）
・開所日数	312日（前年比2日増）
・目標利用率対比	85%

5. 生活介護事業 のぞみの経営

・利用定員	5名
・契約者数	4名
・1日平均利用者数	3.2名（前年比74.4%）
・延べ利用者数	771名（前年比75.4%、251名減）
・開所日数	242日（前年同日）
・目標利用率対比	79.6%

6. 共同生活援助事業 増尾台ウィズホームの経営

・利用定員	8名
・契約者数	8名
・1日平均利用者数	7.4名
・延べ利用者数	2,676名
・稼働率	91.3%（延べ利用者数÷「定員×開所日数」）

7. 短期入所事業 増尾台ウィズホームの経営

・利用定員	2名
・実利用者数	25名
・1日平均利用者数	1.2名
・延べ利用者数	431名（前年比124.9%、86名増）
・稼働率	58.8%（延べ利用者数÷「定員×開所日数」）

8. 日中一時支援事業 たんぽぽの経営

・利用定員（1日あたり）	10名
・実利用者数	29名
・延べ利用者数	641名（前年比169名増）
・開所日数	363日

9. 指定相談支援事業 いずみ園相談支援センターの経営（障害児含む）

・契約者数	113名（前年比5名増）
・サービス利用支援（計画作成）	134件（前年比1件増）
・継続サービス利用支援（モニタリング）	128件（前年比2件減）

【職員総数】

○平成27年度当初38名

施設長	1名（常勤1）
事務長	1名（常勤1）
副施設長	1名（常勤1）※相談支援員兼務
主任生活支援員	2名（常勤2）※1名相談支援員兼務
ホーム長	1名（常勤1）
ホーム長補佐	1名（常勤1）
生活支援員・世話人	21名（常勤5 非常勤16）
相談支援員	1名（常勤）
看護師	2名（非常勤2）
事務員	1名（非常勤1）
運転手	6名（非常勤6）
	（嘱託医・契約医 1名ずつ）

○平成27年度末41名

施設長	1名（常勤1）
事務長	1名（常勤1）
副施設長	1名（常勤1）※相談支援員兼務
主任生活支援員	2名（常勤2）※1名相談支援員兼務
ホーム長	1名（常勤1）
ホーム長補佐	1名（常勤1）
生活支援員	21名（常勤3 非常勤18）
相談支援員	2名（常勤1 非常勤1）
看護師	2名（非常勤2）
事務員	2名（非常勤2）
運転手	7名（非常勤7）
	（嘱託医・契約医 1名ずつ）

事業報告

I. 会議の開催

1. 職員会議の開催

施設の運営につき、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のため職員会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 2 3	誕生日外出事業計画について バザー事業計画について いずみ園喫茶事業計画について
5. 2 1	他事業所施設見学について Facebook の運用について
6. 2 5	いずみ園 2 3 周年講演会について ホームページのリニューアルについて
7. 2 1	盆踊りについて 日誌の記入方法について ウォーターサーバー導入の件について ウィズホームの S さんの訪問看護について
8. 2 0	2 3 周年行事について いずみ園祭について
9. 2 4	周年行事について いずみ園祭について
10. 2 2	ふれあいパーティーについて クリスマス会について アニマルセラピーについて
11. 2 6	ふれあいパーティーについて クリスマス会について 年末年始の休暇について クリスマス会について 新年会について 訪問美容について
12. 1 7	平成 2 8 年度について (送迎、遠足、クリスマス会、外部講師の活動)
1. 2 8	
2. 2 5	平成 2 8 年度事業について ホワイトボードについて
3. 2 6	新利用者を迎える会について 平成 2 8 年度事業について

2. ケース会議の開催

利用者がいずみ園における創作活動・生活支援を個々の障害や特性に応じて効果的に行えるように、職員によるケース会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 9	利用者状況 (ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等) について 誕生日外出について 後期面談について 新利用者について
5. 7	利用者状況 (ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等) について からだケアコースの園芸について 生活自立コースの発芽にんにく作業について
6. 1 1	利用者状況 (ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等) について S さんについて 生活自立コースの外注作業について

7. 9	たんぽぽ利用Aさんについて 医療ケアについて 利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について Sさん担当者会議について Hさん送迎について ウォーターサーバーについて
8. 7	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について リフトの利用について 駐車場について
9. 10	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
10. 8	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
11. 12	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
12. 3	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について Yさんの対応について
1. 14	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について アニマルセラピーについて
2. 10	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について ケース記録について
3. 24	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 新利用者Yについて

※その他ホーム会議の報告をしました。

3. 給食会議の開催

給食サービス内容の向上を図る為、利用者のニーズを把握した上で、職員・給食業者による給食会議を月に1回開催いたしました。

議題は前月の献立の良かった点・改善点、前回給食会議で指摘したことの確認、その他となっています。行事食の寿司キャラバンを1月に行いました。

II. 研 修

1. 施設外研修への参加

開催日	研 修 内 容
4. 23	新人（新任）職員福祉入門講座（県社協）
5. 27	メンタルヘルス研修（県社協）
5. 28	柏市障害者虐待防止・権利擁護研修（職員向け）
6. 24	接遇指導者研修（県社協）
6. 26	防災研修会（柏市育てる会）
6. 30	キャリアデザイン基礎研修
7. 23	キャリアデザイン基礎研修 リーダー編
7. 27～28	全国福祉施設士セミナー
7. 29	千葉県重心協年度大会
7. 29	中堅職員編
8. 4～6	サービス管理責任者研修、相談支援初任者研修
8. 4	衛生推進者養成研修

8. 18	安全運転管理者講習
8. 27、31	実務者のためのマイナンバー制度
9. 1	新会計実務者研修
9. 28	千葉県障害者虐待防止・権利擁護研修（職員向け）
10. 15～16	日本福祉施設士会関ブロック新潟大会
11. 5	マイナンバー研修
11. 20	退職共済研修
12. 14	意思決定支援研修
1. 20	千葉県経営協研修
2. 29	柏市障害者虐待防止・権利擁護研修（管理者向け）
3. 12	柏市障害者差別解消法研修会
3. 16	全社協 障連協セミナー

2. 施設内研修の実施

施設職員として資質向上、技術向上のための研修を実施しました。

開催日	研 修 内 容
6. 4	成年後見制度について 講師 柏市社協 藤田氏
6. 16	緑の会保険説明会 講師 保険工房 浦氏
7. 14	〃
7. 17	ドライブシュミレーション研修
9. 4	労働災害研修 講師 池田社会保険労務士
10. 1	23周年講演会「3.11を忘れない為に私たちができること」 講師 NPO 神奈川県障害者自立生活支援センター 小野和佳氏
12. 7	感染症（MRSA）研修 講師 東葛病院認定看護師 小池氏

※個別支援計画研修13回

Ⅲ. 施設諸行事

いずみ園を地域社会との関わりの深い開かれた施設とすることを目指し、地域住民が参加できる行事を開催しました。

1、年間諸行事の開催

開催期日	開 催 行 事 名
4. 1	新利用者を迎える会、いずみ園サポートの会報告会
4. 21	友近890コンサート
7. 7	七夕飾り
6. 16	ZooSea's コンサート
8. 4	盆踊り、かき氷
10. 18	いずみ園祭
11. 24	遠足（越谷レイクタウン）
12. 1	ふれあいパーティー
12. 25	クリスマス会
1. 4	新年会
1. 22	アニマルセラピー

1. 26	寿司キャラバン
2. 3	節分豆まき
2. 26	仲間の会活動
3. 3	ひなまつり（写真撮影会）
3. 18	仲間の会役員選挙

IV. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等

期 日	内 容 等
-----	-------

4.	9	逆井小学校入学式出席
4.	10	社会福祉法人千葉県福祉援護会アトリエプレジュ落成式出席
5.	8	柏市肢体不自児者を育てる会総会出席
5.	12	柏市集団指導出席
5.	14	柏市自立支援協議会権利擁護部会出席
5.	18	福祉施設士会総会出席
6.	2	柏市障害者をむすぶ会総会
6.	25	増尾ふるさと協議会懇談会出席
6.	25	柏市医療ケア支援連絡会出席
8.	19	柏市法人指導課訪問（役員取扱規程の件）
8.	21	社会福祉法人生活クラブ風の村光ヶ丘テント貸出
8.	25	福祉の仕事合同説明会参加（ハローワーク松戸）
8.	25	逆陵夏ボラ参加
9.	4	柏特別支援学校合同施設説明会参加
9.	18	東武なかはらシニアクラブタオル寄附
9.	18	ニッカウキスキー様より飲み物寄附
9.	20	藤心地区社協敬老の集い送迎車両貸出
10.	7	柏老連南部支部タオル寄附
10.	9	柏市自立支援協議会権利擁護部会出席
10.	30	柏陵高校ミニ集会参加
11.	6	柏市障害福祉施設連絡協議会参加
11.	14	福祉の仕事就職フェア参加（県社協）
11.	16	緑の会事業説明会（筑波大学）
11.	30	風早北部小キャリア教育参加
12.	10	柏市いずみ園実地指導
12.	15	柏市法人指導課訪問（役員取扱規程の件）
1	8	理事監事評議員職員新年懇親会
1.	20	千葉県のぞみ実地指導
1.	27	いずみ園利用希望者事業説明会
1.	27	日立金属株式会社より畳寄附
2.	1	柏市障害福祉課来園（福祉避難所の件）
2.	22	柏市市内社会福祉法人の顔合わせ会（柏市社協）
3.	4	柏市自立支援協議会権利擁護部会出席
3.	7	柏市立第五中 職業人に聞く会参加
3.	17	松戸特別支援学校卒業式出席
3.	18	逆井小学校卒業式出席
3.	18	積水ハウスグループホーム見学
3.	31	柏市障害福祉課来園（福祉避難所の件）

V. 労務相談、会計相談、法律相談

池田社会保険労務士事務所 6回
木村会計事務所 2回

VI. 日中活動

目的をもった2つのコースのどちらかを利用者を選択していただいた上で、利用者の日中活動支援を行いました。

(1) 生活自立コース

【目的】①生産活動や社会参加をとおして、生活していくための技術や知識を身に付ける。

②身体機能の維持を図る。(二次障害の予防)

【内容】生産活動 - ピロケース、ステンシル染色、雑巾、バスマット、
にんにく皮むき

生活自立活動 - 食堂清掃、整理整頓 (ロッカー)

健康体操 - 月曜日の午前中に体操ビデオを見ながら体を動かしたり、ストレッチ等を行いました。

バザー参加

開催期日	開催行事名
5. 24	ニッカウイスキーバザー
6. 25	松戸友の会バザー
6. 28	かむかむコンサートバザー
7. 26	柏まつりバザー
10. 18	いずみ園祭
10. 30	増尾地域ふれあいの集いバザー
11. 7	南部老人福祉センターバザー
11. 14	松特祭

・柏市社会福祉協議会の協力により、柏市教育福祉会館（ボランティアセンター）にショーケースを常設し委託販売をいたしました。

【工賃】生産活動の売上から利用者に2回（10月、4月）工賃を支払いました。

(2) からだケアコース

【目的】①心身ともに健康の維持（二次障害の予防）を図る。

②社会参加をとおして、多くの人とふれあい、見ようとする力、感じようとする力を身に付ける。

【内容】からだの時間 - 職員によるマッサージ・ストレッチ

からだほぐしマッサージ - マッサージ師によるマッサージ

足浴アロマー足浴をしながらアロマセラピーをしました

創作活動 - 園内行事の装飾、園内写真飾り、入口掲示板の装飾づくりを行いました。

散歩 - 近隣の公園等に出かけリフレッシュしました。

リラクゼーション - 照明を落とし、レーザースターズ（プラネタリウム）の光の中音楽を聴きました。またスクリーンに映る映像を観ながら歌を歌う等しリラックスして楽しみました。ホットタオルでもリラクゼーションを行いました。

VII. レクリエーション活動

月に一度（行事がある月は除く）生活を楽しむレクリエーション活動を設けました。

4月歓迎ボーリング、7月風船バレー、10月宝探し&クイズ大会、1月書初め、3月紙飛行機飛ばし。この他にも月に一度カラオケの日、映画の日を設けました。

VIII. パソコン教室

月に1回第3水曜日にパソコンボランティア15（いちご）クラブ様のご協力により、利用者から希望者を募り、前半後半に分け、年11回実施しました。名刺作成、年賀状、カード作成（お誕生日・クリスマス）、パズル、クロスワード、タイピング練習を行いました。

IX. 音楽療法

講師による音楽療法を行いました。

リトミック5回、車いすダンス5回、笑いヨガ5回

X. いずみ園喫茶

いつもの食堂とは違う喫茶店のような雰囲気の中で、利用者がグループに分かれ、話題を決め毎回違う紅茶を楽しみました。10回

XI. 誕生日外出

誕生日月に近隣のレストランで食事または買い物をしました。19回実施、利用者36名参加。

XII. 健康管理

1. バイタルチェック

看護師により、体温・脈拍・血圧を計測しました。

2. 毎月1回体重測定をしました。

3. 健康診断（利用者による受診）結果の写しをいただき参考といたしました。

4. 契約医師による巡回相談を年4回行いました。

5. インフルエンザ対策マニュアルを参照し、利用者、職員、ボランティア、来園者にその予防を徹底しました。

6. 12月～3月にかけて各ご家庭で毎朝の検温と連絡ノートにご記入いただき、体調管理についてご家庭と連携をとりました。

XIII. 利用者の動き

1. 仲間の会活動

いずみ園の利用者の生活の中で、利用者の自主的な自治会活動として、いずみ園祭への出店、また利用者が企画した「ボーリング、風船バレー」（平成28年2月26日）を実施しました。また、3月には次年度へ向けて、役員（会長・副会長・書記・会計）を選挙で選出しました。

XIV. 管理体制

1. 緊急連絡網の整備

緊急時に対応するため職員連絡網、利用者の緊急連絡網・メールを整備しています。その緊急連絡網を使用し、大雪、大雨、災害時等の緊急時に効果的に連絡が出来るようにしております。

2. 防犯・防災体制の整備

- ・火災震災等に関してはそれに対応すべく、防災訓練を行いました。職員に防災担当をおき、各室ごとに火元責任者を任命して、自衛消防組織を編成し管理しています。平成28年度の防災訓練状況は3回実施し、内1回は消防署に協力を依頼しました。避難訓練の期日は毎年度同様に事前に周知せずに行ったため、より実際に近い訓練ができました
- ・火災震災等に備えた利用者の医薬品備蓄については、保護者協力のもと3日分を医務室冷蔵庫に保管しております。
- ・防災グッズを館内に配置しております。
- ・事務室には警備会社のセンサー、玄関には熱感知センサーライトによる夜間侵入者への防犯体制を整えています。
- ・車両盗難防止のため防犯カメラの設置、車両1台に防犯ブザーとGPS機能を搭載し、その車両を最終退園者が敷地内入口に移動しています。

実施期日	防 災 訓 練 内 容
6. 25	避難訓練・点呼
12. 28	避難訓練・点呼・消火器使用訓練・通報訓練（逆井分署指導による）
3. 31	避難訓練・消火器使用訓練（消防機材センターによる）

3. 施設の整備等

職員の中に管財担当者を置き、施設内設備、備品の購入及び保守に努めた。

（ ）内業者名

- 浄化槽点検 1回/月（新日本アクア）
- 給水ポンプ点検・受水槽清掃 6月、12月（テラルテクノサービス）
- 消防機材点検 5月、11月（消防機材センター）
- 警備設備点検 5月（アルソック）
- 自家用電気工作物保安管理業務 1、1回/年（日本テクノ協会）
- 冷凍冷蔵庫点検 6月 1月（ホシザキ）
- 特殊浴槽点検 7月（ケアネット・アビリティーズ）
- 消臭器の設置 各トイレ等 6月（日本カルミック）

- 昇降リフト導入 1月 (ケアネット・アビリティーズ)
- ウォーターサーバー導入 8月 (アイディールライフ)
- 事務室ドア修理 10月 (オオミナト)
- 電話機増設 2月 (NTT東日本)
- 車いす用トイレ便座修理 3月 (武井設備工業)
- 排水管清掃 3月 (武井設備工業)

4. 車輛の整備

- シビリアン (クリーム)、コースター (ラベンダー)
 - ・3ヶ月点検 (定期)、12ヶ月点検 (法定)、車検
 - ハイエース (10人乗り)、キャラバン (ひかり号)、ワゴンR (こみち)、キャラバン (リンリン、ランラン)、ハイエース (リース)
 - ・6カ月点検 (定期)、12カ月点検 (法定) 車検
 - 新送迎車両 (10人乗り) 納車 3月
- ※雪道対策のためタイヤチェーンを全車に配備しています。

XIV. その他

1. 社会福祉実習生の受け入れ

《大学別》

淑徳大学	一女性1名	8/3 ~ 8/21	15日間
------	-------	------------	------

《男女別及び合計》

男 0名 女 1名 合計 1名

2. 「介護等体験等」大学実習生受け入れ

《大学別》

麗澤大学	2名	二松學舎大学	1名	了徳寺大学	1名
国際武道大学	1名				

《男女別及び合計》

男 2名 女 3名 合計 5名

3. 職場体験・福祉体験実習、ボランティア体験の受け入れ

柏市立逆井中学校 (V体験)	3年生 12名	2年生 3名
	1年生 2名	
〃 (職場体験)	3年生 3名	2年生 3名
芝浦工大柏中学校	3年生 8名	2年生 9名
	1年生 10名	
沼南高柳高校	1年生 4名	

4. 産業現場等の実習、職場体験の受け入れ (特別支援学校、特別学級対象)

社会福祉施設の社会的役割として、障害者の進路のひとつとして実習生の受入を行いました。

千葉県立松戸特別支援学校 高等部 3年男性2名 2年男性
 千葉県立船橋夏見特別支援学校 高等部 2年女性1名

柏市立逆井中学校

1年女性1名

5. 逆井小学校「町はっけん」の受け入れ

町の人と関わって、自分とのつながりや発見を広げたり高めたりすることが目的の活動で3組を受け入れました。

2年生 13名

6. あすなろキャンプの受け入れ（柏市内不登校中学生に対する柏市教育研究所の事業）

中学3年生 1名 中学1年生 1名

7 訪問美容アメリ・シュシュ

毎月最終月曜日 4回

8. ボランティアの受入

奉仕活動を希望する地域住民をボランティア活動を通じて受入れ、利用者と平常の作業、行事等様々な形で直接、間接的にかかわることでボランティアの協力を得ました。

平成27年度受入ボランティア延べ人数561名

(平成26年度 632人)

期 日	月人数
4月	42名
5月	43名
6月	40名
7月	55名
8月	38名
9月	25名
10月	78名
11月	40名
12月	91名
1月	35名
2月	47名
3月	27名

※柏ライオンズクラブ奉仕活動10月7日

柏ボランティアセンター主催「夏ボラのすすめ」1名

9. 施設見学及び来園者

平成27年度施設見学及び来園者

期 日	人 数	内 容
4. 21	1名	柏市民新聞社 友近890コンサート取材
5. 27	1名	松の実会理事長相談
6. 4	1名	千葉県立船橋夏見特別支援学校進路担当見学
6. 6	10名	第2いぶきの広場見学

6. 26	2名	柏市障害福祉課	借用地の件
7. 10	1名	助川市議会議員	挨拶
7. 28	1名	中澤県議会議員	挨拶
8. 19	1名	助川市議会議員	挨拶
10. 7	2名	柏老連南部支部	タオル寄附
12. 15	20名	南光ヶ丘民生委員	児童委員見学

10. その他協力

- 保護者・ボランティア・学校・地域の方々から、資源品（古紙、アルミ缶、牛乳パック）をお持ちいただいた後、栗林商店様に回収・換金のご協力をいただき、施設建設基金といたしました。

共同生活援助・短期入所 増尾台ウィズホーム事業報告

I. 会議の開催

1. ホーム会議

利用者の意見・要望、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のためホーム会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 9	Sさんの入居希望について 短期入所居室の押入れについて ドア等の木の枠の破損について
5. 14	Sさんの入居希望について 2周年の食事会について 玉木さんボランティアについて 利用者ミーティングについて ホーム行事の年間スケジュールについて 短期入所利用者の荷物について
6. 11	非常ベルの対応方法について 職員・ボランティアの夕食時の負担金について 電気料金の見直しについて 遅番勤務時間の見直しについて
7. 9	ゴミ出しについて 雑草について 短期入所利用希望について ホーム会議の在り方について ホーム小口について
8. 20	光熱水費増額について 職員採用について
9. 24	短期入所受け入れについて 短期入所を含む医療的ケアの対応について 総合訓練について
10. 22	Sさんの後見人を含む課題について
11. 26	退所者の外出支援のホーム待ち合わせについて 保護者会の議題について
12. 17	各部屋のエアコンの管理について また、電球等の備品について 食事のキャンセルについて 情報収集について 次年度について
1. 28	勤務形態について ホームの中階段について 次年度について
2. 25	次年度について
3. 22	勤務形態について 保護者会の議題について 次年度について

2. ホーム担当者会議

利用者への適切で個別具体的な支援を、職員間で統一・情報共有するために、ホーム会議を開催しました。

開催日	主 な 議 題
8. 6	利用者状況について Sさんについて シャワーチェアについて
9. 10	利用者状況について 利用者個人のタオルについて キウイ狩りについて
10. 8	利用者状況について
11. 12	利用者状況について
12. 3	利用者状況について
1. 14	利用者状況について 次年度について リフトについて
2. 10	利用者状況について リフトについて
3. 10	利用者状況について 個別支援計画について

Ⅱ. 研 修

1. 外部研修への参加

開催日	研 修 内 容
4. 4	市川市「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」研修
6. 24	接遇指導者研修（県社協）
7. 11	全肢連関プロ大会参加
11. 26	東葛エリア医療・介護セミナー（積水ハウス）

2. 内部研修の実施

開催日	研 修 内 容
6. 4	成年後見制度について 講師 柏市社協 藤田氏
6. 16	緑の会保険説明会 講師 保険工房 浦氏
7. 14	〃
7. 17	ドライブシュミレーション研修
9. 4	労働災害研修 講師 池田社会保険労務士
10. 1	23周年講演会「3.11を忘れない為に私たちができること」 講師 NPO 神奈川県障害者自立生活支援センター 小野和佳氏
12. 7	感染症 (MRSA) 研修 講師 東葛病院認定看護師 小池氏

Ⅲ. 行政及び対外関連、会議等

期 日	内 容 等
5. 12	柏市集団指導
6. 25	増尾ふるさと協議会懇談会参加
7. 28	柏市グループホーム連絡会参加
8. 20	柏市グループホーム連絡会参加
10. 20	柏市実地指導
10. 20	柏市グループホーム連絡会参加
1. 24	千葉県グループホーム大会参加

Ⅳ. 生活支援

1. 食事

月曜～土曜日の夕食は食材業者（ヨシケイ）より食材を納入し、調理専従の非常勤職員による料理を提供しました。盛り付け・配膳は当日の夜勤、遅番職員が行います。

毎日の朝食、土曜の昼食、日曜の昼夕食は日勤、夜勤、早番職員が食材の購入や調理を行っています。

メニューは両者とも質量ともに満足度の高い献立内容です。

2. 入浴

入居者の体調をみながら4～5回/週実施しています。シャワーチェアや入浴用リフトを使用して介助にあたります。

短期入所利用者については、2日目の利用から入浴があります。

3. 健康管理

毎朝起床後の体温測定、入浴前の体温・血圧・脈拍の測定等により健康状態の把握を確認、また服薬の介助、薬の管理も行っています。

体調不良時には、保護者との確認の上、通院（受診、薬の受取り）、居室での静養等の支援をおこなっています。排泄記録を付け確認することで、身体のリズムを把握しながら対応をしています。

4. 余暇支援

ボランティアの協力を得て、地域の行事に参加や、ホーム内での食事作りを楽しみました。

開催期日	内 容
5. 10	ボランティアと散歩・食事
5. 16	2周年記念食事会
6. 28	ボランティアグループコスモスさんとの外食（柏の葉）
8. 22	増尾地区夏祭り参加
8. 23	増尾地区夏祭り参加
10. 10	キウイ狩り
10. 31	増尾ふれあいのつどい参加
11. 21	キウイ狩り
11. 22	キウイ狩り
3. 26	ボランティアとの昼食会

5. ひまわり活動（利用者自治会）

利用者さんが話し合いをもち、充実したホーム生活を送るにはどうすれば良いか話し合いを持ちました。まずは家庭菜園（きゅうり・なす）を実施しました。次には旅行の企画を進める予定もあります。

6. 夜間対応

2名の夜勤者で連携の上、1時間に一回程度の見回りを行い、緊急の場合に備えています。

7. 金銭管理

預り金管理規定に基づいて、一人3万円を限度とする現金と印鑑障害者手帳を保護者から預かり、ホーム内に保管しています。主に日用品、飲食物、外出・外食・行事への参加費等、個人別の支出に充てています。

個別に管理台帳を用意し、物品購入等の出金、保護者からの入金を、記帳確認し管理しています。

V. ホーム見学者及びボランティア

1. 見学者

期 日	人 数	内 容
-----	-----	-----

4. 23	6名	育成園利用者保護者
4. 30	5名	育成園利用者保護者
6. 6	10名	いぶきの広場職員
6. 28	5名	ボランティアグループ コスモス
2. 22	3名	ザザビー、K2

2. ボランティア 延べ20名

VI. 防災訓練の実施、防犯体制の整備

- ・火災震災等に関してはそれに対応すべく、下記の通り防災訓練を行いました。また消防署に即繋がる火災通報装置も備えております。
- ・警備会社によるリビングルームと駐車場の防犯カメラ、玄関にはセンサーによる外部侵入者への防犯体制を整えています。

実施期日	防災訓練内容
6. 7	自主避難訓練 ー夜間2階リビング出火想定 ー初期消火訓練 ー参加者 利用者3名・職員4名
10. 8	総合訓練（逆井分署立ち合い） ー通報訓練 ー初期消火訓練 ー避難訓練 ー応急救護訓練 ー参加者 職員6名
1. 14	自主避難訓練 ー夜間帯出火想定 ー参加者 職員6名

VII. ホーム内設備・点検・保守等

- ・消防機材点検 5月、11月（消防機材センター）
- ・ホームエレベーター点検 5月、8月（パナソック・アイムス）
- ・ホーム内（鍵、コーナーガード、ドアノブ、網戸）修繕 1, 2F 押入れ棚付け 中階段滑り止め設置（小倉建設）
- ・入浴リフト点検7月、シャワーチェア点検7月（アビリティーズ）
- ・車両 スズキエブリ 車検（アオキオート）
- ・キッチンガラス清掃（ダイオーズ）

指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター事業報告

I. 計画相談支援実績

(障害者)

- | | |
|---------------------|-------|
| ・サービス利用支援（計画作成） | 120 件 |
| ・継続サービス利用支援（モニタリング） | 121 件 |

(障害児)

- | | |
|---------------------|------|
| ・サービス利用支援（計画作成） | 14 件 |
| ・継続サービス利用支援（モニタリング） | 7 件 |

II. 研修

- ・相談支援連絡会 12 回
柏市障害福祉課と市内相談支援事業所が毎月 1 回集まり、事例検討、相談支援方法、地域資源の確認、情報交換等を行いました。
- ・柏障害児等医療ケア支援連絡会
医療的ケアが必要な児童の支援について、各関係機関で事例検討、情報交換、現在の問題点等を話し合いました。
- ・障害者差別解消法研修会（柏市）
平成 28 年 4 月から施行されるにあたり、立法に関わった方からの講演を聞きました。
- ・相談支援研修全県大会参加
障害者総合支援法の 3 年後の見直しについて基調講演とパネルディスカッションを聞きました。
- ・千葉県重心協年度大会
医療ケアの必要な重心の子どもが安心して地域で暮らせる方法にはどのような社会資源が必要なのかというシンポジウムを聞きました。
- ・コミュニティソーシャルワーカー研修
5 日間にわたり、地域福祉とコミュニティソーシャルワーク、そして地域福祉援助技術論を学びました。
- ・意思決定支援研修
オーストラリアで実施されている意思決定のプロセスについて学びました。

III. 行政対応関連

- ・実地指導 8/4

IV. 環境整備

- ・相談支援室整備 3 月
- ・相談支援専用車両 1 台 2 月